

## (第3回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7年 5月 26日
契 約 業 者 名	(株) 国土開発センター 技術開発研究所
契 約 業 者 の 住 所	石川県白山市八束穂3-7
業 務 の 名 称	令和6年度梯川（鍋谷川左岸）路線測量業務
業 務 場 所	金沢河川国道事務所管内
業 種 区 分	測量
業 務 概 要  (変更した内容について記述する)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路線測量 2.97km<sup>2</sup></li> <li>・三次元点群測量 0.059km<sup>2</sup></li> </ul>
履 行 期 間 (自)	令和 6年 5月 31日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 5月 30日
変 更 前 の 契 約 金 額	20,900,000円 (税込み)
変 更 金 額	+ 1,265,000円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	22,165,000円 (税込み)
変 更 理 由	現地精査及び受発注者間の協議により、路線測量の範囲を鍋谷川合流点部まで延長する。また、一本松橋付近から鍋谷川橋下流の区間に於いて、最新の三次元地形データを取得し、三次元設計に使用するため、UAVレーザ測量を増工する。

## (第2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7年 3月31日
契 約 業 者 名	(株) 国土開発センター 技術開発研究所
契 約 業 者 の 住 所	石川県白山市八束穂3-7
業 務 の 名 称	令和6年度梯川(鍋谷川左岸)路線測量業務
業 務 場 所	金沢河川国道事務所管内
業 種 区 分	測量
業 務 概 要  (変更した内容について記述する)	工期の変更
履 行 期 間 (自)	令和 6年 5月31日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 5月30日
変 更 前 の 契 約 金 額	20,900,000円(税込み)
変 更 金 額	± 0円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	20,900,000円(税込み)
変 更 理 由	R6.10.1に測量業務の復興需要の急増により測量に必要な人員が予定通り確保できなくなったため、工期を延長する。

## (第1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 6年 9月30日
契 約 業 者 名	(株) 国土開発センター 技術開発研究所
契 約 業 者 の 住 所	石川県白山市八束穂3-7
業 務 の 名 称	令和6年度梯川(鍋谷川左岸)路線測量業務
業 務 場 所	金沢河川国道事務所管内
業 種 区 分	測量
業 務 概 要  (変更した内容について記述する)	路線測量1式、現地測量1式
履 行 期 間 (自)	令和 6年 5月31日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 3月31日
変 更 前 の 契 約 金 額	16, 280, 000円(税込み)
変 更 金 額	+ 4, 620, 000円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	20, 900, 000円(税込み)
変 更 理 由	当初は梯川本川の背水区間のみを設計延長していたが、現地踏査及び協議の結果、鍋谷川0.55kよりも下流の約380mまで堤防の設計延長が変更となったため、増工する。上記理由に伴い、現地測量についても増工する。